

2026 年度 臨時総会議事録

1 開催日時

2026 年 7 月 29 日（水）20 時 00 分より

2 開催方法

オンライン会議（ZOOM）による開催

3 出席状況

正会員 12 名中 10 名出席、2 名より委任状の提出があった。委任者を含め全 12 名の出席として取り扱い、定款に定める定足数を満たしていることを確認し、本総会は適法に成立した。

4 開会

開会にあたり、石田副理事長より、柿崎理事長から 2026 年 7 月 31 日付で理事及び理事長を辞任する旨の届出があり、これを受理したことについて報告があった。

また、柿崎理事長が約 1 か月の間に進めた組織運営の見直しやアスリートファーストの考え方などの改革については、今後も理事会として引き継ぎ、連盟の発展につなげていく方針である旨の説明があった。続いて、石田副理事長が議長を務めることについて出席者に諮ったところ、異議なく承認され、以後の議事進行を務めた。

5 議事録署名人の選任

議長は議事録署名人 2 名に瀬尾桂一氏、成毛美和氏を指名し、出席者の承認を得た。

審議事項

第 1 号議案 理事候補者の承認について

井岡理事より、本議案提出までの経緯について説明があった。

7 月 14 日の臨時総会終了後、柿崎理事長より宇城アスリート委員長へ、大会実行委員長、アスリート委員会委員長および委員、理事候補者の推薦依頼が行われ、その推薦に基づき理事会で審議した結果、本議案を上程した旨が説明された。

続いて、宇城元氏を理事候補者として推薦する理由について、

- パラリンピック 3 大会連続入賞という豊富な競技実績
- スポーツ科学の知見を有し、競技力向上と組織運営の双方への貢献が期待できると
- 財務・会計分野での実務経験を有し、財務健全化への貢献が期待されること

の3点が説明され、理事会全会一致で推薦した旨が報告された。

主な質疑

(1) 理事候補者の推薦経緯について

出席会員より、宇城氏が推薦された経緯及び推薦理由について質問があった。

理事会より、柿崎理事長からの推薦を受け、競技実績、組織運営への知見及び財務面での経験を総合的に評価した結果、理事会全会一致で推薦した旨の説明があった。

(2) 財務健全化と今後の理事会運営について

出席会員より、連盟の財務状況を踏まえ、今後どのような方針で組織運営を進めていくのかとの質問があった。

石田副理事長及び宇城氏より、まずは財務の健全化を最優先課題として取り組み、その上でアスリートファーストの理念を維持しながら、持続可能な組織運営を目指していく考えが示された。

(3) 宇城氏の活動体制について

出席会員より、宇城氏は勤務しながら大会実行委員長及び理事としての役割を担うこととなるため、業務遂行体制について質問があった。

宇城氏より、一人で対応するのではなく、副委員長をはじめ多くの関係者と連携し、それぞれの専門性を生かした体制で大会運営を進めていく考えが示された。

(4) 理事長辞任後の組織運営について

出席会員より、理事長辞任後の理事会運営及び今後の体制について質問があった。

理事会より、石田副理事長が理事長不在期間の業務を担うこととなった旨が報告された。これまで進めてきた組織改革及びアスリートファーストの方向性を継続していくこと、また理事会が協力して組織運営に当たる方針であることが説明された。

(5) 今後の連盟運営について

出席会員より、理事会運営の透明性、情報共有及び財務健全化の進め方について意見及び要望が述べられた。理事会からは、会員との対話を重ねながら、財務健全化及び持続可能な組織運営に取り組むとともに、いただいた意見を今後の運営に生かしていく旨が説明された。

議決結果

議長が採決を行った結果、第1号議案は原案どおり承認された。

報告事項

(1) 理事長辞任および今後の体制について

石田副理事長より、理事長辞任後の体制について説明があった。

理事会運営に支障を来さないよう、副理事長である石田氏が理事長代理として理事長不在期間の業務を担うこととなった旨が報告された。

報告事項 (2) アスリート委員会体制について

井岡理事より、委員会規程第5条に基づき理事会で承認済みの事項として、

- アスリート委員長 成毛美和氏
- アスリート委員 大堂秀樹氏
- アスリート委員 奥山一輝氏
- アスリート委員 桐生寛子氏

が選任された旨の報告があった。

また、成毛氏については総会開催前日に正会員としての入会手続が完了したこと、岡田氏よりアスリート委員辞任の申し出があり、これまでの貢献に対して謝意が述べられた。

(3) 大会実行委員会体制について

井岡理事より、委員会規程に基づき理事会で承認済みの事項として、以下の体制について報告があった。

- 大会実行委員長 宇城元氏
- 大会実行副委員長 大堂秀樹氏

宇城氏には競技経験及び財務・組織運営に関する知見を生かした大会運営を、大堂氏には現役選手としての豊富な経験を生かした大会運営を期待する旨の説明があった。

報告事項終了後、各報告事項及び今後の組織運営について質疑及び意見交換が行われ、理事より説明を行った。

閉会

以上をもって本総会の議事を終了し、議長は閉会を宣言した。

令和8年7月30日

議事録作成 吉田彫子 印

議事録署名人 瀬尾桂一 印

議事録署名人 成毛美和 印

